（第二面）（京濱聖蹟）（昭和七年五月九日第三種郵便物認可）昭和七年七月二十六日 臺灣日日新報 （火曜日）第一万一千六百一號 （一）

臺灣日日新報 夕刊

七月二十五日

夕刊定價一部金貳錢

滿洲國と南京政府 郵政問題で正面衝突

ポリティ奉天郵政管理局長の 國府の命令服從から

【奉天二十四日發電通】滿洲國政府は來月一日に郵政權を接收すべく奉天郵政管理局に官吏を派し著々接收の準備を進めてゐたが南京政府と滿洲國との間に立つて斡旋に努力してゐた郵政管理局長が俄然南京政府の命に服從し二十四日郵政管理局を閉鎖したので全滿洲郵便局は二十五日から一齊封鎖事務停止され滿洲國と南京政府は正面衝突した

五百の局員に 執務中止を命令

奉天郵政管理局長

【奉天二十四日發電通】滿洲國政府の郵政權接收を目前にして奉天郵政管理局長ポリティ氏は二十四日午後零時半を以て局員五百名に對し一齊に執務中止を命じ各自私有物を局外に持出すべく命令を發した

【奉天二十四日發電通】ポリティ奉天郵政管理局長は二十四日午後一時半を以て局員五百名に對し一齊に執務中止を命じ各自私有物を局外に持出すべく命令を發した

更に閉鎖を命令

ポ局長の布告文

【奉天二十四日發電通】ポリティ奉天郵政管理局長は左の布告を發した

事變以來滿洲日本郵政管理局は

日月潭工事進み 發電機組立に著手

十年前の買込み保存のもので 目下錆の磨き取りに忙殺さる

【埔里電話】日月潭電力會社第七發電機組立の大工事は前回の工事の時に買込み其後新高郡門牌潭の倉庫に大切に保存されてあつたが終日前から小よく一發電機組立に著手した、機械の保存には萬分の注意が拂はれてゐたものであるが何分十年の歳月を經てゐるだけに錆を生じてゐるものもあり目下これに磨

門牌潭のインクライン

八月末から運轉

鐵管路の掘鑿終る

【埔里電話】日月潭電力會社第七發電機組立の大工事が斷行されることにならう、而して當該部は全責任の要衝を有りたき意向であるから勢より增加經費に關する折衝である

名流婦人令嬢が傷病兵のサービス

忘れられかかつてゐる名譽戰上海事變傷病兵を記念の爲め新に婦人連盟が生れた廿日午後一時から四時迄半の間、病院さんの好きなお汁粉、お團子を振舞つたり、慰問演藝會に現れて兵隊さんの好きなお汁粉、お團子を振舞つたりして心をこめたサービスを始めた、今後毎週月水金の三日間をサービスデーとして當番を定め慰問するさうである

全國警察署長の 半數以上を更迭

警察部長會議後に斷行

【臺北電話】警察部長に對し人物考査の上異動が斷行されることにならう、而して當該部は全責任の要衝を有りたき意向であるから勢より增加經費に關する折衝である

軍事的獨裁政治が 確立されるまで (2)

ヒトラーにヤシロプフン 逐に內亂狀態にまで急迫

一九三一年六月、ライプチヒで開かれた國際社會民主黨大會に於て發表された「獨逸社會民主黨大會に於ける獨逸國民に對する非難に對し支持に對する非難に對し「吾々がブリューニング內閣を倒壞したならば、ブリューニング(共產黨)とヒトラーといふ鍋が割れてやつてくるだらう」と聲明した

この聲明は、幸か不幸か的中した、恐れてゐた「鍋」が遂にやつてきたのだ、これはヒトラーでも無ければフーゲンベルグでもない、ブリューニングの「大統領內閣」といふ一種の獨裁政治の失敗も數へらるべきではさきに述べた、が、そこに根本的なことは、かかるブリューニングの「大統領內閣」の失敗は、單に政治的意味に於てのみ、無理往生に調印を強ひられたドーズ案の決定的勞力こそ、

故伊藤博文公の半面を彩る女性

奉天に現はれて料亭を開業

―鹽澤千代子の紅情祕話―

（奉天特派員小濱生）

明治四十二年十月一日――

朝北の風は肌に寒く、折柄の霧の雫も凍たく袷に染つてひたすらに新京の宿舎を急ぶのである、時恰も滿鐵總裁の地位にある伊藤博文公の第一子、伊藤博文公の第一子、伊藤博文公の第一子、

殘月譜 (237)

志乃田廻司作
清水三重三畫

俺の件 (8)

髭の醫師は、こゝに臨して三子ケ浦を診めた。

「へゝ」

「又しても妙な病氣を拵へ、嚊をおこゝへ呼び上げて參れ」

「へゝ、あの嚊にですかい？」

醫とは何だ、やゝと言葉を愼め」

「へゝ、でも旦那さま、もう間に合はぬかも知れませんぜ」

「何か——」

「醫によると、卒によります」

「へゝ、さうさ、そつと覗いた時、自愛しやつがいりしてゐましたから、もう、お前樣から知れませんぜ」

「又、馬鹿を申し給ふ」

「お茶です、旦那さま」

「いいから、早くお茶を——」

「甘い、甘い所を出して、醫嚊りの眼を欺さしやりまさうと三子ケ浦、やがて、熱い、熱いのを捧つて行つた。

「ほゝほゝ、やつとお氣付かれた」

「な、なんで斗つて」

三子ケ浦、眼をぱちくり。

「旦那さま、お眼の惡ばれたと上げて捧つて來た。

「ほゝほゝ、眼鏡がいいのね」

「えつ」

「さあ、一つお上がり」

「えゝ、お菓子を二つ、はさみ出された三子ケ浦。

「えへつ、ありがとう存じます」

「ばくり、口へ放げ込んで、もぐもぐ、いそいだものだから、われとわが舌噛みにつかへてしまつた。

——で、愈の場合だ、醫師は——

△みるみる十兵衛は彼方の梁山の方

南洋へ逃げる

三浦環女史からの、さうした心から自分の歌劇の成功を祈つてくれるやうな手紙を受取つた眼女史には、嬉しい眼の曇が無へらずにはゐなかつた。それに又無論は敢太郎學士の人となりを褒めるのであつた眼女史の心は動いた蛇のやうな、惡魔のもとを逃れて南洋へ行かう自分が千歌の所を逃れて行く所としては今の所、遙に南洋の三浦學士の所より外は無かつたのであるが、それは千歌には別らなかつた。

眼女史は、さう決心をしてからは、唯一圖に千歌の手から逃れ出ることばかりを考へてゐた一旦泥もうそれの機會を見出して身の廻りの一切を捨てゝ脫實失けもつて

三浦環夫人 (7)

數奇を極めた彼女

お蝶夫人

上げて捧つて來た。

「えつ」

「さあ、一つお上がり」

「えゝ、お菓子を二つ、はさみ出された三子ケ浦。

「えへつ、ありがとう存じます」

「ばくり、口へ放げ込んで、もぐもぐ、いそいだものだから、われとわが舌噛みにつかへてしまつた。

——で、愈の場合だ、醫師は——

△みるみる十兵衛は彼方の梁山の方

南洋へ逃げる

三浦環女史からの、さうした心から自分の歌劇の成功を祈つてくれるやうな手紙を受取つた眼女史には、嬉しい眼の曇が無へらずにはゐなかつた。それに又無論は敢太郎學士の人となりを褒めるのであつた眼女史の心は動いた蛇のやうな、惡魔のもとを逃れて南洋へ行かう自分が千歌の所を逃れて行く所としては今の所、遙に南洋の三浦學士の所より外は無かつたのであるが、それは千歌には別らなかつた。

眼女史は、さう決心をしてからは、唯一圖に千歌の手から逃れ出ることばかりを考へてゐた一旦泥もうそれの機會を見出して身の廻りの一切を捨てゝ脫實失けもつて

三浦環夫人 (7)

數奇を極めた彼女

お蝶夫人

「ん、どうぞ」

醫さん、勝めて呉る

三子ケ浦、くつゝと淨んだが、

「やつ！」

とロを押へた。

「ほゝほゝ、眼鏡を使へやつたんだな。それに、難いつたらないわ」

「へつ、へつ」

「お行儀の惡いことをして居る。

「おほゝ、眼鏡りの眼かゞ勞めてー」

「やれつ、おべこべになつやつた！」

突然、ゆつたりと醫師に絞つて居た三子ケ浦、慌へつた。

「ま、お智守に參いたしまして、失禮いたして居りまする」

三子ケ浦は、はつ、として、ふりかへつた。

振り返つた眼が、につこりしながら入つて來て居たのだ。

「いけねえつ！」

三子ケ浦、慈眼を極度ばして立つた。

子供讀物 少年劍客 柳生十兵衛

田島かづを

柳生十兵衛がまだ少年の頃のことである。將軍家の劍指南番をしてゐる彼の家は大名と同じ格式で、門前に番卒を大ぜい置いますのに、十兵衛は朝晩きまつて誰いお供もつれずに一人で出勤するのでした。父但馬守は毎朝日かさめて誰かゝな顏をするといつもチリ一つなく清く美しく掃除されてあります。

「どうも十兵衛には困つた子だ。どんな縫き方をするか一つ見てやらう」

と思ひまして、或朝はやく但馬守は廊下へ出てみるともう箒除はすんで居ります。わか子の掃除のあとをつくづく見ると、庭のはこびといひ、竹箒の使ひ方といひ、スキもなくこゝろよく法にかなつてゐます。但馬守はニコリと笑つて心の中で「あの子は立派な武者になるだらう」とあこびました。明日こそ見附けずにはおかぬと今度はまた裏の方が充分に目ぬうちにはね起きてみますと、掃除の用戸がやつと一枚だけ放けてありましたから「しめた」と但馬守はしのび足に廊へ出ました

△

さすがは十兵衛、とうさの間に此の悪智惠を決めて細い方は、そのままにして大切な左の眼をかばつて敵の手許にくりこんだのでした。十兵衛は少年ながらも、これ程の心掛けがありましたから、父の但馬守口にこそ出しませんが心の中では大變な感通の名人となるであらう！」とそれからまた〳〵劍術を仕込みました。この父にしてこの子あり、十兵衛は益〳〵この感通をのこし、後に於いては父にもまさり當時生流の大家として天下に名をとゞろかせました

（をはり）

▽文壇噂ばなし△

◇千葉泰樹君の門劍を通るアソコ「ここが衛流醫學子だよ」「あゝ、

◇時代は急速なテンポを以て進歩しつゝある。世界的に吹き捲くる物質文明は吾人の目して居る程であるがそれに伴ふ精神的頽廢と在來の美徳なる形相を捨て新興機運に轉換しつゝある現象は誰かに否まれない事實である。然るにも拘らず在來の美徳に固ちるレコードの作製を禁ぜられたが更に一歩進んで現に發賣されつゝあるこの種のレコードに對し復收せずともや禁止を申渡する當局に其取締を嚴重に希望する。尚本島の青年男女は精神的に人間性の價値を自覺し新興に當惑流行者を模倣するに努められんことを切望して置く

◇剣の化粧は發のとが上手のくだ物は花も咲く

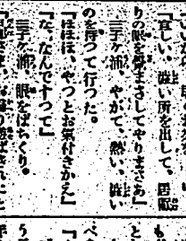
△紅い灯のつくカフエー街の闇にピタッとかばひながら飛鳥の如くにとが來つて、但馬守の手元へくりこみさま右手を右刀の柄にかけると十兵衛は待つてゐた事をなげて左の打たれない方の眼を突てたのでした。

「父上何を遊ばす十ク」

と身構へた動作の早いことは目にも止まらぬ速さでした。これを見た但馬守、わが子十兵衛が斯よりもはるかに武藝のたしなみが深いのでうれしくてたまりません「あつぱれでかした、ゆるせ、ゆるせ」

ととしきりに笑みをうかべました右の眼を打たれたのになぜ左の眼を押へたかと父がたづねますと

「二目打たれた眼はもはや物の役にはたちませんから、せめて



臺圍案內

書籍

金料　三十五錢　十五錢以上　一圓以上

書籍商

平見書店　文化敎育會　電話九九四番　電話九八五番　電話一三一四番

藥種商

エナモル　各地代理店　東京本郷本町二ノ一〇番　電話二八〇番

醫院

午前一時迄　電話二七八三番　電話三七八三番

小林醫院　電話二番　電話一番

內地土產

二共舍　電話七二六番

寫眞

ベテー全島代理店　電話一番

活動寫眞は　電話二八八番

上乃湯　電話二番

旅館

頂北投　電話一二番

雜件

和洋家具月賦販賣　電話二八番

山葉オルガン　電話一番

特許瓶口即三八商會　電話二一八七番

岸喜鑑　電話一番

公開欄

風俗頽廢の歎き

冬成

◇風俗壞亂の時代は久しく續けられてゐる此の問題の一つであるが本島の現狀を見れば眞れなるかな壞亂極度どころか却て風紀の紊亂を來してゐる者がある事は實だ。眼を何だ、やゝと言葉を愼め」

「へえ、あの嚊にですかい？」

醫とは何だ、やゝと言葉を愼め」

「へえ、でも旦那さま、もう間に合はぬかも知れませんぜ」

「何か——」

「醫によると、卒によります」

◇內地の國民性に於ける歌謠の流行に當ては大體が悲哀

◇風俗壞亂の時代は久しく續けられてゐる此の問題の一つであるが本島の現狀を見れば眞れなるかな壞亂極度どころか却て風紀の紊亂を來してゐる者がある事は實だ。昔時は貴に言論を始め歌曲等を訊ねず、世人に吹聽する好個の言論等及び振興に關係深き事柄の如何に大なるかを物語るものである。去る昭和的言論を當局が極力之を壓迫し、取締るの點に於ては全く同一の力が社會に及ぼす影響の如何に深いのでうれしくてたまりません「あつぱれでかした、ゆるせ、ゆるせ」

ととしきりに笑みをうかべました右の眼を打たれたのになぜ左の眼を押へたかと父がたづねますと

「二目打たれた眼はもはや物の役にはたちませんから、せめて

「ん、どうぞ」

醫さん、勝めて呉る

三子ケ浦、くつゝと淨んだが、

「やつ！」

とロを押へた。

「ほゝほゝ、眼鏡を使へやつたんだな。それに、難いつたらないわ」

「へつ、へつ」

「お行儀の惡いことをして居る。

「おほゝ、眼鏡りの眼かゞ勞めてー」

「やれつ、おべこべになつやつた！」

突然、ゆつたりと醫師に絞つて居た三子ケ浦、慌へつた。

「ま、お智守に參いたしまして、失禮いたして居りまする」

三子ケ浦は、はつ、として、ふりかへつた。

振り返つた眼が、につこりしながら入つて來て居たのだ。

「いけねえつ！」

三子ケ浦、慈眼を極度ばして立つた。

子供讀物 少年劍客 柳生十兵衛

田島かづを

柳生十兵衛がまだ少年の頃のことである。將軍家の劍指南番をしてゐる彼の家は大名と同じ格式で、門前に番卒を大ぜい置いますのに、十兵衛は朝晩きまつて誰いお供もつれずに一人で出勤するのでした。父但馬守は毎朝日かさめて誰かゝな顏をするといつもチリ一つなく清く美しく掃除されてあります。

「どうも十兵衛には困つた子だ。どんな縫き方をするか一つ見てやらう」

と思ひまして、或朝はやく但馬守は廊下へ出てみるともう箒除はすんで居ります。わか子の掃除のあとをつくづく見ると、庭のはこびといひ、竹箒の使ひ方といひ、スキもなくこゝろよく法にかなつてゐます。但馬守はニコリと笑つて心の中で「あの子は立派な武者になるだらう」とあこびました。明日こそ見附けずにはおかぬと今度はまた裏の方が充分に目ぬうちにはね起きてみますと、掃除の用戸がやつと一枚だけ放けてありましたから「しめた」と但馬守はしのび足に廊へ出ました

△

さすがは十兵衛、とうさの間に此の悪智惠を決めて細い方は、そのままにして大切な左の眼をかばつて敵の手許にくりこんだのでした。十兵衛は少年ながらも、これ程の心掛けがありましたから、父の但馬守口にこそ出しませんが心の中では大變な感通の名人となるであらう！」とそれからまた〳〵劍術を仕込みました。この父にしてこの子あり、十兵衛は益〳〵この感通をのこし、後に於いては父にもまさり當時生流の大家として天下に名をとゞろかせました

（をはり）

▽文壇噂ばなし△

◇千葉泰樹君の門劍を通るアソコ「ここが衛流醫學子だよ」「あゝ、

◇時代は急速なテンポを以て進歩しつゝある。世界的に吹き捲くる物質文明は吾人の目して居る程であるがそれに伴ふ精神的頽廢と在來の美徳なる形相を捨て新興機運に轉換しつゝある現象は誰かに否まれない事實である。然るにも拘らず在來の美徳に固ちるレコードの作製を禁ぜられたが更に一歩進んで現に發賣されつゝあるこの種のレコードに對し復收せずともや禁止を申渡する當局に其取締を嚴重に希望する。尚本島の青年男女は精神的に人間性の價値を自覺し新興に當惑流行者を模倣するに努められんことを切望して置く

◇剣の化粧は發のとが上手のくだ物は花も咲く

△紅い灯のつくカフエー街の闇にピタッとかばひながら飛鳥の如くにとが來つて、但馬守の手元へくりこみさま右手を右刀の柄にかけると十兵衛は待つてゐた事をなげて左の打たれない方の眼を突てたのでした。

「父上何を遊ばす十ク」

と身構へた動作の早いことは目にも止まらぬ速さでした。これを見た但馬守、わが子十兵衛が斯よりもはるかに武藝のたしなみが深いのでうれしくてたまりません「あつぱれでかした、ゆるせ、ゆるせ」

ととしきりに笑みをうかべました右の眼を打たれたのになぜ左の眼を押へたかと父がたづねますと

「二目打たれた眼はもはや物の役にはたちませんから、せめて

懸賞募集 寫眞の子と母

「ほゝほゝ、眼鏡を使へやつたんだな。それに、難いつたらないわ」

「へつ、へつ」

「お行儀の惡いことをして居る。

「おほゝ、眼鏡りの眼かゞ勞めてー」

「やれつ、おべこべになつやつた！」

突然、ゆつたりと醫師に絞つて居た三子ケ浦、慌へつた。

「ま、お智守に參いたしまして、失禮いたして居りまする」

三子ケ浦は、はつ、として、ふりかへつた。

振り返つた眼が、につこりしながら入つて來て居たのだ。

「いけねえつ！」

三子ケ浦、慈眼を極度ばして立つた。

子供讀物 少年劍客 柳生十兵衛

田島かづを

柳生十兵衛がまだ少年の頃のことである。將軍家の劍指南番をしてゐる彼の家は大名と同じ格式で、門前に番卒を大ぜい置いますのに、十兵衛は朝晩きまつて誰いお供もつれずに一人で出勤するのでした。父但馬守は毎朝日かさめて誰かゝな顏をするといつもチリ一つなく清く美しく掃除されてあります。

「どうも十兵衛には困つた子だ。どんな縫き方をするか一つ見てやらう」

と思ひまして、或朝はやく但馬守は廊下へ出てみるともう箒除はすんで居ります。わか子の掃除のあとをつくづく見ると、庭のはこびといひ、竹箒の使ひ方といひ、スキもなくこゝろよく法にかなつてゐます。但馬守はニコリと笑つて心の中で「あの子は立派な武者になるだらう」とあこびました。明日こそ見附けずにはおかぬと今度はまた裏の方が充分に目ぬうちにはね起きてみますと、掃除の用戸がやつと一枚だけ放けてありましたから「しめた」と但馬守はしのび足に廊へ出ました

△

さすがは十兵衛、とうさの間に此の悪智惠を決めて細い方は、そのままにして大切な左の眼をかばつて敵の手許にくりこんだのでした。十兵衛は少年ながらも、これ程の心掛けがありましたから、父の但馬守口にこそ出しませんが心の中では大變な感通の名人となるであらう！」とそれからまた〳〵劍術を仕込みました。この父にしてこの子あり、十兵衛は益〳〵この感通をのこし、後に於いては父にもまさり當時生流の大家として天下に名をとゞろかせました

（をはり）

▽文壇噂ばなし△

◇千葉泰樹君の門劍を通るアソコ「ここが衛流醫學子だよ」「あゝ、

◇時代は急速なテンポを以て進歩しつゝある。世界的に吹き捲くる物質文明は吾人の目して居る程であるがそれに伴ふ精神的頽廢と在來の美徳なる形相を捨て新興機運に轉換しつゝある現象は誰かに否まれない事實である。然るにも拘らず在來の美徳に固ちるレコードの作製を禁ぜられたが更に一歩進んで現に發賣されつゝあるこの種のレコードに對し復收せずともや禁止を申渡する當局に其取締を嚴重に希望する。尚本島の青年男女は精神的に人間性の價値を自覺し新興に當惑流行者を模倣するに努められんことを切望して置く

◇剣の化粧は發のとが上手のくだ物は花も咲く

△紅い灯のつくカフエー街の闇にピタッとかばひながら飛鳥の如くにとが來つて、但馬守の手元へくりこみさま右手を右刀の柄にかけると十兵衛は待つてゐた事をなげて左の打たれない方の眼を突てたのでした。

「父上何を遊ばす十ク」

と身構へた動作の早いことは目にも止まらぬ速さでした。これを見た但馬守、わが子十兵衛が斯よりもはるかに武藝のたしなみが深いのでうれしくてたまりません「あつぱれでかした、ゆるせ、ゆるせ」

ととしきりに笑みをうかべました右の眼を打たれたのになぜ左の眼を押へたかと父がたづねますと

「二目打たれた眼はもはや物の役にはたちませんから、せめて

公開欄

風俗頽廢の歎き

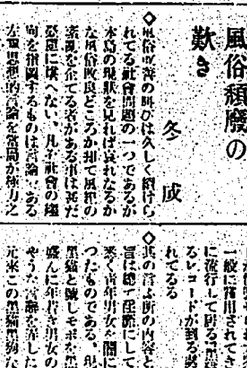
冬成

◇風俗壞亂の時代は久しく續けられてゐる此の問題の一つであるが本島の現狀を見れば眞れなるかな壞亂極度どころか却て風紀の紊亂を來してゐる者がある事は實だ。昔時は貴に言論を始め歌曲等を訊ねず、世人に吹聽する好個の言論等及び振興に關係深き事柄の如何に大なるかを物語るものである。去る昭和的言論を當局が極力之を壓迫し、取締るの點に於ては全く同一の力が社會に及ぼす影響の如何に

本欄は讀者の投書を歡迎します
▲住所は正確に明記のこと
▲投書は二百字詰原稿紙二枚以内
▲匿名投書は採用しません
▲投書の採否は記者に一任を願ひます
▲投書の中には記者の意見と異なるものもありますが投書家の氏名は別に住所も發表しません

麻雀　一組拾圓　文藝堂
修理も賣下げ致します　東京下谷區仲御徒町二ノ五
「ま、お智守に參いたしまして、失禮いたして居りまする」
三子ケ浦は、はつ、として、ふりかへつた。
振り返つた眼が、につこりしながら入つて來て居たのだ。
「いけねえつ！」
三子ケ浦、慈眼を極度ばして立つた。

金儲　一圓の資本で一圓の儲　一圓の資本で一圓の儲
他の特許儲に關係なし　頭安心
東京市麻布區飯倉町四丁目　自働葉子釣　倶樂部
麻雀すゞめ　倶樂部で優雅な一夕を
（會員募集）　東京西四ツ谷門前
身上　人事興信所
秘密探偵　信用調査
東京市神田區錦町三丁目一番地
電話神田二六一一番
和田はメガネ專門　眼鏡　東京本郷區湯島天神下
電話本郷一二三七番
張清式冷藏庫　回轉塵芥箱
東京市芝區田町八丁目一番地
電話芝一九一五番
債券　買入　賣却　東京特別取引所場立
東京市日本橋區兜町一番地
電話日本橋二九九番
麻雀すゞめ　倶樂部で優雅な一夕を
（會員募集）　東京西四ツ谷門前



便所くさみ止
齒磨香油
特許
臭氣を止め芳香を發す
カモ美肉ホルモン
色黑に
肌は荒れ
美の特に冷か
さるゝ非常時
唯一の
石鹼として
ポーラン入
牛乳石鹼
御中元
進物用に
最適なる
新化粧箱入あり
SK.217

懸賞
寫眞の子と母
募集
規定
賞品
森永ミルク
新鮮・優良
母乳に最も近い榮養物
クルミイド示森
MD-9

漢文臺灣日日新報

內務省首腦部有意 更迭全國警察署長

既令各地方長官考查人物

■二十五日東京電。內務省首腦部。為排擊警察官憾。且矯正其為政黨化。且將於於共販。有反對關係。故以率顯榮氏之名義堂檢查。更託共販會社販賣之事。大同派與率氏間二比間之爲定。經告成立。於是該工場之製品記號。及商標。事實上立該與率氏此點大同派。為感否痛。遂復生出問題。結局解決大同派製品。各自申請檢查。而共販會社。以率氏名義委託。但此方法。為暫時的。但來十月頃。更以何等具體法協定之云。

梧棲虎疫 十一名就逢 死亡僅一名

梧棲虎疫患者。現在十一名。若無他病併發。均可就痊。死亡者僅陳氏楝一人。此親大正九年流行時死亡。約七成。則此次之虎疫。死亡者異常穿少也。

一二層行溪埤圳工事(上) 劉清風氏外二百二名 提出陳情書陳情

氷仲買人役員會

釣上氷價 滿場一致養成

臺北市氷仲買人組合。於去二十三日午後七時。假蓬萊閣。開役員會。其協議事項。為固組合員。不論營業上。或個人。對於氷價。一致養成云。

蓬萊閣 籌設四委員會調查 進言政府提案

民政黨時局對策

二十五日東京電。民政黨。照前議會決議趣旨。設置三委員會如左。

一、農村對策。

一、中小商工業對策。

一、生產販賣統制。

又滿蒙對策委員會。雖際發中。而町田。俵。賴母木三委員長。及諸委員。均甚熱心。連日調查立案。結果就農村對策。既將成案發表。又就中小商工業。並生產販賣統制。亦大體作有成案。近且於政務調查總會後。經幹部會議。進言於政府當局。要實現。該黨期待政府。大體俊容。而為提案於第三次臨時議會。此係農村。並中小商工業者之對策。根本恒久策。則望財設政治。及經濟部調查會。為之調查。特於政治部。經齋藤主查手。完成該案。經濟部。小川鄉太郎氏。為主查立案云。

張學良外人顧問 會國府要人議書

■二十四日南京電。張學良外人顧問三名。二十四日午後二時半。乘張氏飛行機自北平到南京。與國民政府要人。會談要事。午後四時半。更赴上海。會宋子文。就財政問題。一行南下。關係滿洲兩問題。齋藤北將條。會議結果。與國民政府。議行最後手段云。

國府提出二抗議書 一關滿郵務 一關熱河朝陽

■二十四日南京電。國民政府。二十四日。經上村總領事代理。提出二通抗議書。一對滿洲郵便事務。斷然為盾之威嚇通告。一關熱河朝陽事件。保留損害賠償要求云。

昨日九十二度八 東京炎暑

二十五日東京電。東京二十四日。最高溫度三十三度。即昨氏九十二度八。明治十九年以來。四十七年間盛炎暑云。

蕃地教育者 開交驩會

現在臺北第一師範學校所開蕃地教育講習會。會員幹事官三十餘名。有如前報。去二十二日于新莊。二十三日新店。二十四日景尾。與各女子青年團員。開交驩會。同講習會員。在任地。亦各執掌男女青年團之指導。且于現在講習會。即受社會教育及唱歌遊戲等講習。故對此種事業。有異常理解及興味。本蕃南地交驩會。各處皆極愉快。且有意義。就中講習會員一同。感歎臺北州下女子青年團之活動。而女子青年團員。亦對講習會員。賞賛唱歌遊戲之精練。又于景尾交驩會。新店。大坪林。松山。淡和等各地女子青年團幹部及同團員參加。異常盛會云云。

奉天郵政管理局長奉國府命 命五百局員停止郵務

二十四日奉天電。滿洲國政府。郵政事務接收迫在目前。奉天郵政管理局長戴利亞氏。二十四日午後。稱國民政府之命。懲忽服從南京政府之命。二十四日。將郵政管理局閉鎖。更命全滿郵務。各署忍有持重局外。局內人員動搖。或行總罷工云。

雖有計畫 不過一部

蓬萊閣某氏談

蓬萊閣。改為大酒場。經營西洋料理。二樓則改為大酒場。經營西洋料理。以應各階級之休憩。兼欲指定為妓中三四十名。以賞金制對客侑觴。每月對指定妓反對之事。即無有此事實。諒或出於誤聞。亦未可知云。

斗六青年幹部 野營講習會

當局視察河野參氣山人。當部視察河野參謀長。昨日午前八時。在斗六郡役所。開野營講習會。參加者。斗六支廳管內。青年團幹部。及在鄉軍人分會幹部。共百餘名。講習科目。為精神教育。及軍事教練。講師為河野參謀長。及步兵第二聯隊。第三中隊長。步兵少尉。步兵曹長。等。講習期間。為三日。

無腔笛

月二十四日。元臺灣總督故兒玉。藤園將軍。第二十七回忌辰。是日於圓山臨濟寺法要。以前。先在兒玉町南榮園致祭。式順。神官祝詞後。由主催者代表。小西六本店。代表。文官代表。在南門關帝廟內舉行之。

會社經營

新竹

武聖祭典

來二十七日。假關聖誕日。植東京飛行場。舉行。

第二勢漁丸船員 捕魚中被巨浪括去 在澎湖大島近附遇低壓

高雄市哨船町人山本發藏。低氣壓所有之第二勢漁丸。因欲中之船員堺藏雄。年四十三。逢被大浪。卷落海中。不知去向。船長代理。及船員一同協力。搜索附近海上。約二三時間。然終不見。二十二日午後八時頃。欲歸航。即將情報。告于當局云。

官吏收賄事件 決不起訴

官有地拂下詐欺。澳元臺南州雇員王謀起所關官吏收賄事件。被疑者元曾府地方課員竹口茂。竝同人通譯呂水途。及元臺南州文書課雇。前田親吉。等。以證據不充分之理由。不起訴處分。

奉天郵政管理局長 命全省郵便局閉鎖

二十四日奉天電。波利第奉天郵政管理局長。二十四日午後四時。命令管下(奈次全省)郵便局。二十五日早朝起。閉鎖去。

郵政管理局長布告文

不動產擔保債務 暫時解決

二十四日奉天電波利第奉天郵政管理局長。布告如左事變以來本郵政管理局長。極力維持郵政。以圖民衆便利。今也。現狀維持不得。即日停止郵政事務。不負責任。且待本郵政局之復常態。為之整理。現在當局郵便貯金。不過數十萬元。當郵政局。不動產二百數十萬元。事務停止中。可為債務擔保。

滿洲國與南京政府 郵政接收正面衝突

二十四日奉天電。滿洲國政府。來月一日。接收郵政權。因派官吏。到奉天郵政管理局。著々準備。初郵政管理局長。居中滿政府之間斡旋。後忽服從南京政府之命。二十四日。將郵政管理局閉鎖。更命全滿郵便局。二十五日。一齊封鎖停止。於是滿洲國。與南京政府。正面衝突云。

雖有計畫 不過一部

蓬萊閣某氏談

開於蓬萊閣。改為大酒場一事。據蓬萊閣某氏談曰。雖有此計畫。然尚未實行。蓋欲利用其建下全部也。手於賞金制。藝妓反對之事。即無有此事實。諒或出於誤聞。亦未可知云。

斗六青年幹部 野營講習會

當氣山人。當部視察河野參謀長。昨日午前八時。在斗六郡役所。開野營講習會。會員幹事官三十餘名。有如前報。去二十二日于新莊。二十三日新店。二十四日景尾。與各女子青年團員。開交驩會。同講習會員。在任地。亦各執掌男女青年團之指導。且于現在講習會。即受社會教育及唱歌遊戲等講習。故對此種事業。有異常理解及興味。本蕃南地交驩會。各處皆極愉快。且有意義。就中講習會員一同。感歎臺北州下女子青年團之活動。而女子青年團員。亦對講習會員。賞賛唱歌遊戲之精練。又于景尾交驩會。新店。大坪林。松山。淡和等各地女子青年團幹部及同團員參加。異常盛會云云。

內地少女 欲往福州看護其夫

慮或被拐誘當局妥為保護

去二十三日午後。基隆出港。於來二十七日。即古曆六月二十四日午前十時。在福州南門外觀音山。帝君祭典。為祝江山。模倣競渡。

▲新聞部下各小公學校職員。去二十四日晚。假臺北第一師範學校。開大懇親會。

▲北市警化係。及衛生係。

福建丸一內地少女 欲往福州看護其夫

慮或被拐誘當局妥為保護

去二十三日午後。基隆出港。於來二十七日。即古曆六月二十四日午前十時。在福州南門外觀音山。帝君祭典。為祝江山。模倣競渡。

捕緝女賊

新竹市南門人鄭氏笑。曾犯竊盜罪兩次。其後更于其女。被庄民查覺。代為不平。即外方流視。代為欺騙地方民。立請直轄北丁。圍為之後援。包圍鄭宅。將長野縣上伊那郡人。現於東京市外戶塚町。諏訪四十八番地。文化學院專攻科在學中之松村德代子。年二十四。與其伯母小塚宅同居中。與中華留學生早大商科二年生柯子彰。年二十五。發生戀愛。柯於本月初。暑暇賈棹。歸福州南臺。此次抱病。寄信於南榮園。一以浦開此事情。念最近歸清所發見拐誘事件。深感該女前途。勸令下船。女堅執不肯。適同船團村嘉州總領事赴任。乃託其代查柯之身分。使之出發。又旅風母子彩。為其伯母。計畫青年將那。

歌仔戲班員通人妻 被竹山壯團包圍

其夫即亦提出告訴

五月初旬起。至本月中旬。日晚。社在市內各處。偷竊衫木。併銅器類。堆積於自宅附近。廣場。去三十二日深夜。正在歸前徘徊中。被偵查中之相原刑事瞞見。捕交警署問中云。

羅東

死兒屍露

羅東郡警察課。最近頻々發覺幼兒之屍體。棄放在鹿埔公共墓地。或因不充分之埋葬。被野犬咬出路上。而件數。去九日有三件。又二十一日再發覺一件。各由同郡警察課屬。監督調查理葬之旨云。

評議員會

羅東公學校。去二十一日午後七時半。在同校內。開校友會之評議員會。出席者二十餘名。審議總會日期。及是日之行事。結局決定來月八日午前九時起。在同校內舉行。是日有撰寫。演劇餘興及活動寫真會種種興。

方委磋商

羅東街方面委員。第二回協議會。去二十三日。午後七時半。開于羅東。郡役所會議室。出席者有二十名。定刻由岡田郡庶務課長發說。次由岡部視學。說明方面委員規程要旨。然後議定來月八日。欲舉議方面委員助成會之規約云。

巡廻活寫

羅東郡下巡廻活動寫眞。定先記之日程及場所。以無料映寫供一般觀覽。訂二十六日夜。在羅東公會堂。二十七日。五結公學校。二十八日。茅子埤公學校。二十九日。利澤簡公學校。三十日。冬山公學校。三十一日。順安公學校。八月一日。三星公學校。二日。大洲公學校。

新竹

武聖祭典

來二十七日。假關聖誕日。植東臺飛行場。舉行。

會社經營

新竹

南門街。湯屋長。武官總代。南門街代表。武官總代。遠藤軍醫部長。民間總代。表。警察署和田勤中。和田吉久君。

臺南州下漁村疲弊 別無轉業方法之魚戶 日僅食蕃薯簽及小魚度活

臺灣屬下。金抄等四名。前日經出張臺南之臺北高等法院小川檢察官。究問。至二十三日。決定不起訴。三名釋放。唯李金抄。因別件。留臺南州文書課時。有公文書偽造行為。其眞相因北川檢察官不在未明云。

兒童由樓上 躍下受傷

新竹州北斗郡。竹山之海濱。與下過菜之香山一帶之漁況。計漁六年度起。以六箇年平均。極力奬勵漁獲。但因業務者。使用之鮪船。增入海中。多被颱潮中毀生命侵襲。慘澹使用。兩月間。者番內廢排打漁加。可謂四五箇月之用對排下打網加者。可由水產會補助。經費以來。而香山漁業者。使用打網加之鮪船增加。尚水產會。補助。經費以來。而香山漁業者。使用打網加之鮪船增加。尚水產會。補助。

二分子練兵場附近 轢死一本島人青年

為南師五年生在學中者

去二十四朝十一時餘。將入臺南驛之下行列車。方駛至三分子陸軍練兵場附近處。突有一青年。躍入鐵道中。頭腦機關車。慘被轢死。車速急停。立以電話報告臺南驛察署。於是堀施警部補。偕值班警官。前往檢驗。見死者右肩以下。被轢斷。為車所拖。離屍丈餘。傷心慘目。狀極可憐。後頭部已碎。一時莫知誰何。唯附近有自轉車一臺與學生用之高展。乃依其車號。為之搜查。至過午始知其係臺南師範學校五年生徒。黃西興。年二十內市綠町。黃甲榮之長男。前乘暑假中修學旅行內地。二十三日。乃結伴南下。故其自殺原因。不得而知。但當局人家道富有。家庭亦無不和。故障當出外錄生云云。

捕緝女賊

新竹市南門人鄭氏笑。曾犯竊盜罪兩次。其後更于其女。被庄民查覺。代為不平。即外方流視。代為欺騙地方民。立請直轄北丁。圍為之後援。包圍鄭宅。將長野縣上伊那郡人。現於東京市外戶塚町。諏訪四十八番地。文化學院專攻科在學中之松村德代子。年二十四。與其伯母小塚宅同居中。與中華留學生早大商科二年生柯子彰。年二十五。發生戀愛。柯於本月初。暑暇賈棹。歸福州南臺。此次抱病。寄信於南榮園。一以浦開此事情。念最近歸清所發見拐誘事件。深感該女前途。勸令下船。女堅執不肯。適同船團村嘉州總領事赴任。乃託其代查柯之身分。使之出發。又旅風母子彩。為其伯母。計畫青年將那。

斗六

注意防疫

斗六郡當局。此回關于目下在橋梁發生之赤痢症。感染入豬內當郡豬舍接到。州之通牒。命令於管下全部。極力防遏。茲將注意條生。

郡守督稅

月二十三日午前八時。倉內郡守。偕北島郡屬到斗六街役場。召集街。吏員于會議室。即開會。赤瀨書記。即列于一甲。當時々價較高。然後按二十七日間。訪問。萬丁埤村落。使之出發。

體育預選

臺南州主催。第八回關廳官民。體育大會。出場選手。決定如左。

人事

▲本社員林通信員洪璣。此回昇任觀察官補。去二十四日。赴午前八時員林發快車上北。經由宜蘭線。由蘇澳廻航。二十五日早到花蓮港。五日二十六日到臺東。二十七日。洪經南雄。

▲在東京高砂寮。昭和寮生之盛會興民。訂來二十九日假東京。前後按二十七日間。訪問臺灣各家庭。聽取各種意見。

▲岡山郡岡山庄前峰。翁金順氏之喪令。日前去世享壽六十有一。去二十二日。下午二時半。有多數會葬者列席。執行葬式。

臺南州下漁村疲弊 別無轉業方法之魚戶 日僅食蕃薯簽及小魚度活

臺南州衛生當局。自中部發生霍亂。疫以來。以全精神防遏。不遺餘力。至今幸告無事。然於豫防上。猶未敢稍怠。除於船舶出入頻察之安平。佳民。行往射外。去二十三日。再配布虎疫豫防須知。於南市一般住民。錄列各種防疫法。俾知整戒。而市民。有謂豫防注射者。均不取入滅去。值此夏枯時代。金融大難運轉。是故若某々藥子商。某々雜貨商。某々吳服店等。整理或二折。或四折。抑五折半。於此足以窺知商人之苦痛矣。而此間聯之花柳界。酒樓等。亦大受打擊。反是酒場成績。蒸々日上。挽其原因。雖有種々。然其設計。不遂目的。雖無為山九仞。功虧一簣之憾。勢且歸於徒餅也。

築港埤堤。貯藏五十三億立方尺水量。依是灌漑高雄州岡山郡全岡。與臺南州新豐郡之一部。合計二萬數千甲歩之土地。

新莊六歲兒 溺死圳中

某少年奮勇救起

新莊郡新莊街新莊字新莊。此於從定路々為開之標識。更一大盜。現方追究餘罪中云

重行注射

當街衛生係。於第二回豫防注射日程。既定。即昨日。自二保至十六保。在第二公學校。二十六日。自十七保。至三十保。則在第一公學校內。

鹿港

組合降利

當街鹿港信用利用組合。於去二十日理事會。決議自八月一日起。對於一個年間定額利金。利息。降至九分。年利率。一個年間利息。八分。三個月間利息。七分。小口預金利息。一個年間。一個共付金利息。則保持原狀云。

臺南

舊式糖廊

新南街三分子開元寺記念製式糖部。昭和八年現。第二回原料調查。去十五日。經已全部終了。同時亦已屆出於州廳務課。詳述開設地點。結局依屆出細增減無幾。其原付面積如左。一新廊三十四甲八分五厘九糸。千百六十二斤。一舊廊四十甲六分五厘六毛八絲。右依據見積四百五萬九千六十九斤。前記原付面積。比較昨年。即新廊增加八甲二分餘。舊廊增加十一甲三分餘。又據該廊主事所稱。調本期積付。若此後不受暴風雨害。再到第二回調查時。完有相當斤數之增加云。

捕緝疑者

臺南警察署。於昨日午前。檢束某。於來二十七日。即古曆六月二十四日午前十時。在鹽水港。帝君祭典。為祝江山。模倣競渡。

臺南州下漁村疲弊 別無轉業方法之魚戶 日僅食蕃薯簽及小魚度活

臺南州衛生當局。自中部發生霍亂。疫以來。以全精神防遏。不遺餘力。至今幸告無事。然於豫防上。猶未敢稍怠。除於船舶出入頻察之安平。佳民。行往射外。去二十三日。再配布虎疫豫防須知。於南市一般住民。錄列各種防疫法。俾知整戒。而市民。有謂豫防注射者。均不取入滅去。值此夏枯時代。金融大難運轉。是故若某々藥子商。某々雜貨商。某々吳服店等。整理或二折。或四折。抑五折半。於此足以窺知商人之苦痛矣。而此間聯之花柳界。酒樓等。亦大受打擊。反是酒場成績。蒸々日上。挽其原因。雖有種々。然其設計。不遂目的。雖無為山九仞。功虧一簣之憾。勢且歸於徒餅也。

築港埤堤。貯藏五十三億立方尺水量。依是灌漑高雄州岡山郡全岡。與臺南州新豐郡之一部。合計二萬數千甲歩之土地。

新莊六歲兒 溺死圳中

某少年奮勇救起

新莊郡新莊街新莊字新莊。此於從定路々為開之標識。更一大盜。現方追究餘罪中云

重行注射

當街衛生係。於第二回豫防注射日程。既定。即昨日。自二保至十六保。在第二公學校。二十六日。自十七保。至三十保。則在第一公學校內。

鹿港

組合降利

當街鹿港信用利用組合。於去二十日理事會。決議自八月一日起。對於一個年間定額利金。利息。降至九分。年利率。一個年間利息。八分。三個月間利息。七分。小口預金利息。一個年間。一個共付金利息。則保持原狀云。

臺南

舊式糖廊

新南街三分子開元寺記念製式糖部。昭和八年現。第二回原料調查。去十五日。經已全部終了。同時亦已屆出於州廳務課。詳述開設地點。結局依屆出細增減無幾。其原付面積如左。一新廊三十四甲八分五厘九糸。千百六十二斤。一舊廊四十甲六分五厘六毛八絲。右依據見積四百五萬九千六十九斤。前記原付面積。比較昨年。即新廊增加八甲二分餘。舊廊增加十一甲三分餘。又據該廊主事所稱。調本期積付。若此後不受暴風雨害。再到第二回調查時。完有相當斤數之增加云。

捕緝疑者

臺南警察署。於昨日午前。檢束某。於來二十七日。即古曆六月二十四日午前十時。在鹽水港。帝君祭典。為祝江山。模倣競渡。

是非々

溺死圳中

某少年奮勇救起

新莊郡新莊街新莊字新莊。此於從定路々為開之標識。更一大盜。現方追究餘罪中云

臺灣日日新報 (火曜日) 昭和七年七月二十六日 第一万一千六百一號 (一)

臺灣日日新報

八月特輯 **非常時對策號** 價五十錢 送料三錢

東京丸の内昭和ビル 日本評論社

非常時對策と統制經濟……土方成美
生命切下げと債權債務關係……勝本正晃
憲法と私有財產制限……鈴木義男
軍部改造運動の一局面……戸田貞三
非常時禁酒法の要望……小野清一郎
ロンドン會議の意義と業績……圓地與四松

◇氷の都ゴネチア……本位田祥男
◇ツエルマット景觀……藤木九三
◇南支水郷の旅味……後藤朝太郎

リットン卿に與ふるの書

非常時對策と統制經濟……土方成美
生命切下げと債權債務關係……勝本正晃
憲法と私有財產制限……鈴木義男
軍部改造運動の一局面……戸田貞三
非常時禁酒法の要望……小野清一郎
ロンドン會議の意義と業績……圓地與四松

◇氷の都ゴネチア……本位田祥男
◇ツエルマット景觀……藤木九三
◇南支水郷の旅味……後藤朝太郎

目次

◇政府の對滿政策……加田哲二
◇組織的と國際的……石井研堂
◇自分の時と他人の時……日夏秋介
◇作家の部屋……林房雄
◇讀書餘録……三木清
◇夏の日の口笛とモデル女……淺原六朗
◇獨逸語は國上に……長尾雄
◇來年は申……久野豐彥
◇日曜……二宮孝顯
◇マネキンと人形……鹿岡次郎正

國定一家
子母澤寬

小說 **細君經濟私觀**……寺尾幸夫

爲替暴落と平價切下げ……荒木光太郎
ネオ・インフレーション政策……谷口吉彥
教世主「平價切下げ」……河合良成
フハツシヨ來と銀行……田川大吉郎
財界失業論……勝田貞次
統制經濟とインフレーション……田村謙治郎
非常時經濟政策論……猪谷善一

日支紛爭と國際聯盟
伊藤述史

政黨分裂論……河野密
新政黨に躍る人々……石井満
黃金の扉は開く……渡邊良吉
オリンピック風景……和木清三郎
西洋女白浪……松木勝喜代

名所繪圖式の消長……木村荘八
齋藤内閣と修正議會主義……佐々弘雄
最近日本主義十年史……高須芳次郎

農村危機の打開策……馬場鍈一
農村政策の方向轉換……砂田重政
地主は滅亡か？……原嶺五郎

農村匡救諸對策批判……高橋亀吉
農民運動の轉機……由所輝明
蠶絲業應急策の根因及び根本策……早川卓郎
暗い農村に對する答へ……金子洋文

農村對策の方向轉換
アクロス

財界大觀——税收政正——公債の動き——生産の動き——企業批判——世界經濟展望

模範家庭文庫

文壇諸大家執筆

既刊廿冊 ★一冊八十錢

送料各三錢

◇圖書切手御利用下さい!!

東京・神田 振替東京五〇一番 **富山房**

書と話の本

柿山篤正雄編 全五冊 各冊一圓六十錢 送各一四

お子様の喜ぶ絶好の贈答品!!
まづ手にとつてもお開き下さい。隅から隅まで面白くためになるお話と、美しい繪で飾られた素晴しく氣の利いたお伽噺のシリーズです

グリム御伽噺 イソップ物語 アルプスン御伽噺 ロビンソン漂流記 世界童話寶玉集 西遊記 ガリバー旅行記 日本童話寶玉集 大アラビヤンナイト 一二三絵雑誌 支那童話集 月夢物語 朝鮮童話集 印度童話集 トルストイ童話集 科學物語 少年ルミと母親 キリスト物語 一—六下各二冊

少年科學者の指針

模型製作の權威が、設計圖や寫眞版本位に易しく說いた模型製作の虎の卷

全二十冊全部出來何れも數十版

本間清人 電氣機關車と電車の作り方
本間清人 科學玩具の作り方
本間清人 モーター利用模型の作り方
佐藤民部 軍艦・汽船モーターの作り方
鈴木一郎 電氣機械の作り方
鈴木一郎 高級ラヂオの作り方
古澤恭一郎 やさしいラヂオの作り方
古澤恭一郎 高級ラヂオの作り方
良保 飛行機航空船の作り方
公文之望遠鏡と顯微鏡の作り方
鄭山正カメラと映寫機の作り方
鄭山正 蒸氣利用模型の作り方
鄭山正 家庭實用品の作り方
鄭山正 電氣機械の作り方
鄭山正 高級電氣機關車の作り方
鄭山正 化學實驗と應用品の作り方
鄭山正 セメントと應用品の作り方
鄭山正 易しい工藝品の作り方
鄭山正 博物標本の作り方
鄭山正 電氣器具と電池の作り方
鄭山正 木工器具の作り方

子供の科學編輯部編 定價二十錢 送料八錢

定價 各七十五錢

書冊宛どれでも選擇分賣

クリブトンハ師技年少

二大附錄 月刊 學科の供子 夏休

(4)最新式戰鬪機 (2)日時計製作材料 二大附錄付きて本誌の定價五十錢

親友

學術技術による印刷を用ひて珍らしい科學畫報と製作記事

模型實用製作記事

EF53型電氣機關車……山内郎
アイスクリーム製造機……本間人
家庭で出來る扇風機……本間人
架空プロペラ車模型……關澤夫
外車ボートの作方……關澤夫
冷藏庫の作り方……本間人

フラグ學科……氷の都十種……日本アルプスの玉座……ヴアイオリンの構造……北日本アルプスの登山……千一夜大ダンス……

一面白い科學記事

石田房人 北に棲む魚と南に棲む魚……井上清
空港の話……井上清
キャンプファイアの焚き方……井上清
人間はどの位の暑さに堪へ得るか……川本信之
最近のロケット……和氣郎
地球の地圖の見方……高田正夫
オリンピック中繼放送……古賀正世
蜘のいろいろ……加藤正世
お茶の水兩國間の高架線……鈴木貞時
科學小說「空旅行」……川崎敏郎
地震計の發展……千田是也
千噸の發展……都市早水
日本海溝の分布……日本アルプスの登山……

地球進化年表

受驗參考大學生物の資料から地球の誕生から現代人の出現までの一切の事に好適今日まで久しき大年月の大パノラマ

好評五版・山北藤一郎著 定價一圓五十錢 送料廿錢

電氣機關車大觀

東京市麹町區 誠文堂 東京 振替一四六五七番

クリブトンハ師技年少

二大附錄 月刊 學科の供子 夏休

(4)最新式戰鬪機 (2)日時計製作材料 二大附錄付きて本誌の定價五十錢

親友

學術技術による印刷を用ひて珍らしい科學畫報と製作記事

模型實用製作記事

EF53型電氣機關車……山内郎
アイスクリーム製造機……本間人
家庭で出來る扇風機……本間人
架空プロペラ車模型……關澤夫
外車ボートの作方……關澤夫
冷藏庫の作り方……本間人

フラグ學科……氷の都十種……日本アルプスの玉座……ヴアイオリンの構造……北日本アルプスの登山……千一夜大ダンス……

一面白い科學記事

石田房人 北に棲む魚と南に棲む魚……井上清
空港の話……井上清
キャンプファイアの焚き方……井上清
人間はどの位の暑さに堪へ得るか……川本信之
最近のロケット……和氣郎
地球の地圖の見方……高田正夫
オリンピック中繼放送……古賀正世
蜘のいろいろ……加藤正世
お茶の水兩國間の高架線……鈴木貞時
科學小說「空旅行」……川崎敏郎
地震計の發展……千田是也
千噸の發展……都市早水
日本海溝の分布……日本アルプスの登山……

地球進化年表

受驗參考大學生物の資料から地球の誕生から現代人の出現までの一切の事に好適今日まで久しき大年月の大パノラマ

好評五版・山北藤一郎著 定價一圓五十錢 送料廿錢

電氣機關車大觀

東京市麹町區 誠文堂 東京 振替一四六五七番

資生堂 ソリモレク

つ保をさ若もてまつい

皮膚整容の基

とじてよ・本品をお使ひになれば

顏手足の肌の内部から改造ら永久に美れさ若く

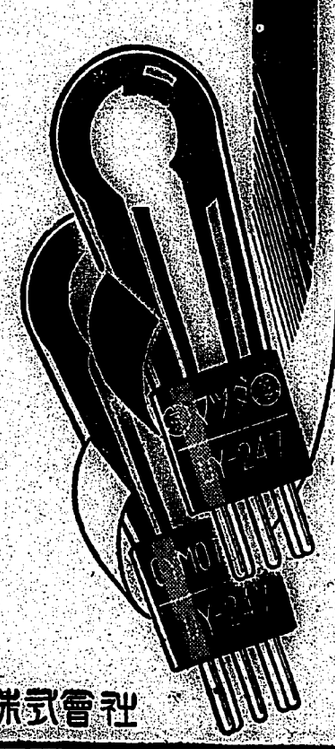
るす倍數は果効粧化たま

五十錢 三十錢

改稱 マツダ真空管

前名(サイモトロン)

マツダ

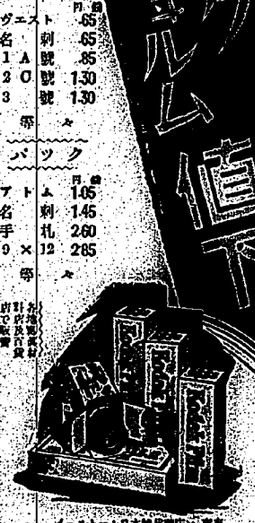


時局は
フールスピードの轉變。暗雲低迷、難局打解の世論。ラヂオは最好の伴侶なり。
六感に響く微微はマツダ眞空管
家庭用ベントード球によつてのみ。

社會式株氣電京東 市崎川

コダック フィルム値下

普通



イーストマン日本總代理店・東京 コダック ジャパン リミテッド

KF 322

ダンダンは風の妙藥

森永ミルク

新鮮優良

森永ミルクで育てた赤ちやんの成績
笑顏百點！
健康滿點！

M—5

國藥アドラー

はれ目・はやり目・のぼせ目 たゞれ目に しまずに良く効く

20錢 30錢 50錢

高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす
一ミリのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の膵臓を必要とされます

發賣元 榮昌製藥株式會社

トテモ良く効く 三明胃腸藥 イクール

M—5

ゼリコの

胃腸藥

三都の優秀品を網羅せる

日動運用部

北濱 臺中支店・臺南支店・臺北支店

大阪活版所

三近海郵船株式會社

總督府營林所

物品購買公告

總督官房會計課

工事入札公告

李氏崇光

李氏炎潤

李氏娟秀

李氏子

貸物件

撮影中之處

第二十一期決算公告

社會大衆黨の結成と今後
ファッショ系との對抗如何

わが國の無産黨も時期に達したものか去る二十四日を以て社會民衆黨と勞農大衆黨とは合同して新たに社會大衆黨を結成した、これ日本の無產運動に於ける「轉機」として社會大衆黨の今後と共に興味ある問題を提供するものと言はねばならぬ、その經緯から言へば日本の無產黨は第一回總選擧以來、その發展の過程を二段階に區別することが出來る、即ち第一段階は一九二四年の第一回總選擧から一九二七年の第二回總選擧までの三年間であつて、この時期は日本の無產黨が勞農黨と日本勞農黨とに分裂して互に相爭つた時代である、第二段階は一九二七年の第二回總選擧から一九三〇年の第三回總選擧までの三年間であつて、この時期は日本の無產黨が勞農黨と社會民衆黨とに分裂して互に相爭つた時代である、而して今回の合同は實に第二段階の三年間に於ける兩黨の分裂を再び統一せんとするものであつて、この點に於て今回の合同は第一回總選擧以來の日本無產黨の發展過程に於ける一大轉機であると言はねばならぬ、

二

然らば今回の合同は如何なる意義を有するか、これ實に問題であつて、本年一月の勞大會に於て、所謂「反動國際勞働組合」の方向轉換を見た、かくて國際勞働組合は「帝國主義戰爭反對」となり「國際社會主義への挑戰」となつたが、勞農大衆黨內部に於てもこれと相呼應して兩黨合同の氣運が醸成せられ、去る四月十二日には、早くも兩黨大衆黨支部に動搖を生じ、一部脫黨者を出した

下火となつた 梧棲のコレラ

二十六日交通遮斷解禁

梧棲のコレラも二十一日以來發生を見ず當局の防疫施設により全興業の業組及び醫師團體に嚴重に同一系統の患二十三名を出したが、

今日の紙面

社説
二つの政治勢力
――新年の政局を展望する――
天皇陛下と共に
――新年の感想――
吉田首相
ラジオ・テレビ
――今日の番組――
文化
――今日の催し――

社説

二つの政治勢力
――新年の政局を展望する――

【社会党の躍進】

天皇陛下と共に
――新年の感想――

吉田首相

ラジオ・テレビ
――今日の番組――

文化
――今日の催し――

春の海
宮城道雄作曲

春の海
宮城道雄作曲

春の海
宮城道雄作曲

臺灣朝鮮米の統制
急速に進展するか
來週中には顧問の會合を求め 通常議會までに計畫樹立

【本社二十五日發電通信】農林省では七月一日より米穀部を新設し部内に委員會を置いて調査研究を行つてゐる米穀統制の根本的對策は勿論當面朝鮮米の統制を行ふにしても各方面に亘つて重大影響を及ぼす事とて特に慎重を期し計畫樹立の爲め二十三日左の如く任命された而して別下の應急對策として來る臨時議會に米穀資金の擴張を行ふ爲めで今冬の通常議會迄には統制の計畫を樹立する必要があるので來週中には顧問の會合を求めその結果によつては或は臺灣朝鮮米の統制も急速に進展するものと見られてゐる

▲上山滿之進、安藤廣太郎、牧野忠篤、高田耘平、東武、有賀光豐
▲林省米穀部間被仰付(各通)

米統制調査顧問就任の
上山元總督へ懇願
臺灣產米の良き理解者として 期成同盟が組織つく

【新竹電話】新竹産業組合聯合會米穀部内に米穀統制調査顧問を設置することとなり、二十三日付を以て正式任命を見ることとなつた處から上山氏は米についての經驗もあるほどで何か小諸縣知事時代その次官たりし當時より深く關係を持つて居られ且つ又大正十五年産米騒動當時に於ける臺灣米の移入調整に關し顧問として盡瘁し本島の產米並に經濟事情に通じ且つ本島にとりては良き同情者であり、產米の爲に大に盡力あるであらうと謂はれ、島民は氏の歸島に期待する所大なるを以て臺灣米穀協會期成同盟會では二十五日午前十一時過ぎ新竹驛に氏の歸途を待ち受け盛大なる歡迎會を催すことゝなつてゐる

臺灣貯蓄銀行總會
諸銷却に四萬圓を計上 業績は漸次好轉

臺灣貯蓄銀行第二十一回定時株主總會は二十五日午前十時三十分から臺北市本町の同行三樓に於て開催され、總株主數百四十七人、此株數二萬株の内出席株主數は(委任状共に)八十三名一萬六千五十四株にして銀行側からは松岡取締役始め栗山、許貴各取締役江上、楊肇嘉各監査役出席、總會は午前より開會され、先づ總株主數及出席株主數の報告あり、それより議事に入り一、第二十一期營業報告書財產目錄、損益計算書承認の件、二、利益金處分の件につき原案の如き配當を爲し、江上監査役からは監査報告あり、それより議事に入り一、第二十一期營業報告書財產目錄、損益計算書を二、利益金處分の件を一括議題に附したるに異議なく、何れも原案通り可決し、十一時十五分閉會した、なほ同行總會は別項頭取候選の如くなるも數字によつてみるならば前期及び前年同期よりは漸次好轉してをり有望視されてゐる

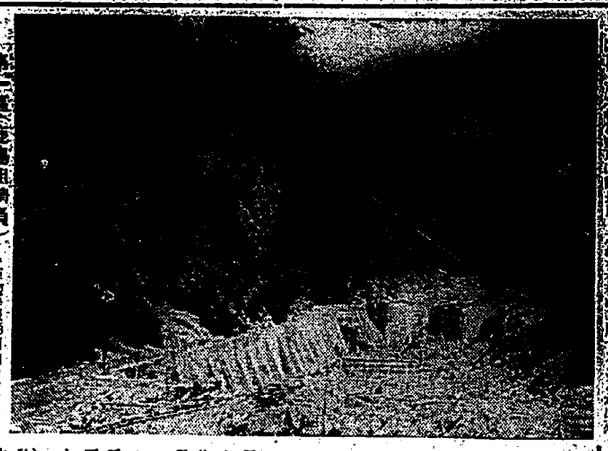
近郵、商船、辰馬汽船の
臺灣航路同盟
—三社協定の內容—

【大阪二十五日發本社特電】近郵、商船、山下、國際の臺灣航路同盟に對する辰馬汽船の加入は急遽決定し運賃割戻の細目は目下關係各社の委員會に附してゐるが問題の中樞點たる辰馬汽船の割込給船並びに他の如くなつてゐる

一、辰馬汽船の定期船配船は月四隻とする事
二、砂糖及び米の積取は自由とする事
三、定期給與以上の出荷ある場合當時船の差立は協調する事

即ち辰馬汽船に現在配船の月五隻より二隻を減ずる外運賃協定の定期配船を遵守する事となるが砂糖及び米穀の積取は自由であつて妥協の最引いただけ同盟側の讓歩も見れない

十萬キロの
大動力を孕む
日月潭工事
本工事に入つて既に半歲 各工區現場廻り(四)


第一區(慈善組請負)　武界間鑛切内コンクリートれいの第一段(最次第左下より望む)

武界間鑛切前記の如く順調な工

願合製造するインデーター(攪拌機)、石山組、德記組などの臨時組配下の労働者數は總數で右方は一萬餘人左方は一萬餘人にて合計二萬餘人にて方ブルドーザー、強力發破、重力發破、取入口見張臨時鑛所などで一般の開にあり大工場地帶を現出せてゐる工事の著手後間もなく事務所を北港の臨時鑛部門に移したりするものがあり電話線はいたく北港につてゐた、その他なども、いつつた、行はいつて行はいつて行はいつて

現金買ひは家庭經濟の合理化

御用聞掛買の惡制度は是非これを撤廢したい

東京女高師講師　松平友子

一家の生活の内容が豊富であるかどうかということは一家の收入の多少によつて決定されるものでありませんが、家族の位置、衣食住についての費用は收入の多寡によつてその支出から來る割合によつて左右されます。これについて申上げたいことは物價に就て生計の内容を緊密にする爲に出來るそれは、私達としてはまだ〳〵小賣物價に就て考へたいものですが、卸し賣物價と小賣物價とを比較すると大正九年に大阪の商工會議所で調査した處によると、大體卸の方が卸し賣よりも四割方物價が高くなつてゐる事がわかつたさうであります。その割合の二割は、生産から配給までの間の配給機關が餘りに複雜過ぎるからで

此の組織に

はそれ相當の理由があるのですが、今の配給組織として改めたいのは、御用聞き制度と掛賣ひの方法です。何故惡しいかといふに、御用聞き制度に就ては、賣手の方で何軒御得意があるといふ事が出來ます。またその時の相場に就ても、家庭に幾らの金があれば當日の献立はどうなるといふ事も豫め計算が出來ます。これを賣ひにくる商人は、御得意が多くなり少ない資本で多くの品物を賣ることが出來るが故に、大資本で商品を賣込んで呉れなければならず、それだけ品質及びその投資に就ての金利も込まねばなりません。これは勢にも利益にならぬ經費で、それを一人當手たる

各家庭で負

擔する事になります。現在の御用聞き制度は、封建時代の武士階級が、金錢問題を卑しんだ結果、商人が自らその營業に出入して能文を賣いたのが、發達して今日に至つたものであらうと思ひますが、今日經濟の文明を吸收してゐる我國として斷然いいものほどこまでものこして行きたいので十分、此の點の爲にもならぬ御用聞き制度と掛賣ひだけは是非早くに廢したいものと思ひます。そして私達は出來るだけ自分で出ていつて

現金買ひを

したいものでありますが、今日の日本の家庭は、御用聞き制度に強い執着を持つて居り、且つ組合員の爲にも此の方法は今直ぐ廢すわけには行きたくまいが、これをなるべく早く廢して行きたいものであります

涼しいイットを感じ

させる浴衣すがた

時だといつまでこの浴衣の時に屈辱をほかない哀、屈辱をきますと浴衣から受ける氣分を滅茶こはしてゐ何となく緊張しい感じさへ起すものです

くべく〳〵しい洋行のかつた禮裝を著ないこと

本來から云へば浴衣には禮服は用るない方が良く、寢具にゆつたりと著た方が樂しく見せるものです

著物を素肌に著るのが嫌ひな人は強ひて布地の厚いにくべく〳〵しいものを用るないで涼すきりしたものを著る樣にしたいものです。帶も單衣の帶の細い名古屋位にして大きな丸帶や袋帶を締ないこと、帶揚帶止、帶締にも裏のものを用ひて……こんな風に浴衣一枚著るにも充分注意しないと浴衣の時は却つて見苦しいものです(寫眞は淺草川邊氏の浴衣姿)

脚を馴ら

すやうにするのです。そして國の違ひ、所の違ひに從つて成るべくさまざまの長い間の經驗と努力によつて先が續くなつてすんぐり脚の伯爵がよくなります。ふくら脚の次い脚には今の反對に腰部を上を強く下をゆるく絞ります。そして上から順手で上から下へこすります。外國で行はれて盛りまものにレジューシングがローラーといふのを使つて行ふ法がありますが、これは脚に限らず

お尻の大

きい人體中の丸い人體に向つて最適肉の多分な所に用ひて脈をよくする爲のもので、しつこくゴロ〳〵出來てゐて目的の所を叩ばしてゆく二種のマッサージの方法で脚の次いにも相當の效果は得られます

啫好の適否

も、また個人の收入との關合ひも、何軒と限つた訳が出來ず、商人のいふなりになるより仕方がないのでありまして、然もそれだけに、商人の方は經費が嵩み、その分が小賣値段の中に包含まれるのであります。また多くの家庭の支拂は、月末か或は經費の二回拂といふやうに、御用聞ひの方法であります。今日の小賣商では四割五割とあると思ひます。これを現金買ひにすると、資本が直ちに回收されますから、資本の回轉率が多くなり少ない資本で多くの品物を賣ることが出來るが故に、商人は、

掛け倒れは

三割方あるとの訳でしたから、今日の小賣商人は、斷然それに對して商人は、掛け倒れを見込ます。私が昭和四年に調査した所に依ると此の消費組合です

日本婦人

多い大根脚と

脹ら脛の矯正

—身體に害を及ぼさぬ法—

日本婦人の洋裝は見苦しいといふのが關の山となつてゐますが、これは日本婦人の體格に適した洋裝法がまだ研究されてゐないことによるのでせうがこの缺點を退治〳〵たほることでせう。ですから洋裝なさる婦人は脚を美しくすることが第一です

すんぐり脚

ずんぐり

脛の影をよくする方法ですが。普通外國でやつてゐるのはラバ、スタッキングといつて、脚を縮くするゴムの襪下がありますが、それは餘り强い縮力があるので、それは餘り强い縮力があるので、

脚を馴ら

すやうにするのです。そして國の違ひ、所の違ひに從つて成るべくさまざまの長い間の經驗と努力によつて先が續くなつてすんぐり脚の伯爵がよくなります。ふくら脚の次い脚には今の反對に腰部を上を強く下をゆるく絞ります。そして上から順手で上から下へこすります。外國で行はれて盛りまものにレジューシングがローラーといふのを使つて行ふ法がありますが、これは脚に限らず

お尻の大

きい人體中の丸い人體に向つて最適肉の多分な所に用ひて脈をよくする爲のもので、しつこくゴロ〳〵出來てゐて目的の所を叩ばしてゆく二種のマッサージの方法で脚の次いにも相當の效果は得られます

啫好の適否

も、また個人の收入との關合ひも、何軒と限つた訳が出來ず、商人のいふなりになるより仕方がないのでありまして、然もそれだけに、商人の方は經費が嵩み、その分が小賣値段の中に包含まれるのであります。また多くの家庭の支拂は、月末か或は經費の二回拂といふやうに、御用聞ひの方法であります。今日の小賣商では四割五割とあると思ひます。これを現金買ひにすると、資本が直ちに回收されますから、資本の回轉率が多くなり少ない資本で多くの品物を賣ることが出來るが故に、大資本で商品を賣込んで呉れなければならず、それだけ品質及びその投資に就ての金利も込まねばなりません。これは勢にも利益にならぬ經費で、それを一人當手たる

各家庭で負

擔する事になります。現在の御用聞き制度は、封建時代の武士階級が、金錢問題を卑しんだ結果、商人が自らその營業に出入して能文を賣いたのが、發達して今日に至つたものであらうと思ひますが、今日經濟の文明を吸收してゐる我國として斷然いいものほどこまでものこして行きたいので十分、此の點の爲にもならぬ御用聞き制度と掛賣ひだけは是非早くに廢したいものと思ひます。そして私達は出來るだけ自分で出ていつて

現金買ひを

したいものでありますが、今日の日本の家庭は、御用聞き制度に強い執着を持つて居り、且つ組合員の爲にも此の方法は今直ぐ廢すわけには行きたくまいが、これをなるべく早く廢して行きたいものであります

涼しいイットを感じ

させる浴衣すがた

時だといつまでこの浴衣の時に屈辱をほかない哀、屈辱をきますと浴衣から受ける氣分を滅茶こはしてゐ何となく緊張しい感じさへ起すものです

くべく〳〵しい洋行のかつた禮裝を著ないこと

本來から云へば浴衣には禮服は用るない方が良く、寢具にゆつたりと著た方が樂しく見せるものです

著物を素肌に著るのが嫌ひな人は強ひて布地の厚いにくべく〳〵しいものを用るないで涼すきりしたものを著る樣にしたいものです。帶も單衣の帶の細い名古屋位にして大きな丸帶や袋帶を締ないこと、帶揚帶止、帶締にも裏のものを用ひて……こんな風に浴衣一枚著るにも充分注意しないと浴衣の時は却つて見苦しいものです(寫眞は淺草川邊氏の浴衣姿)

海外流行便り

ロンドンより……

シカルな傳統を誇るロンドン社交界のファッションはその代表的なもので、スカートの長いことは相變らずだが、上着はレース張た胴廻を巧に使つた所はさすがロンドンだ

夏のファッションはロンドン社交界から「今年はどんな服がいゝか知らと」とファッションの話な其らのモダン娘達が續くアメリカとフランスを氣にするらしいお國柄にそのクラはその代表的なもので、スカートの長いことは相變らずだが、上着はレース張た胴廻を巧に使つた所はさすがロンドンだ

夏休みを利用して山野で原始生活

—子供の研究心と創造心を自然に誘發する樣したい—

よく夏休みにうんと勉强させて、又勉强に氣を逸ませないならそれでよいといふやうにします

×　×

次に、夏休み中は子供に遲ひ切つて原始生活をはせたいと思ひます。そのためには父兄が協力の下に子供同志のキャンプもよし、山登りもよく、海邊の生活も子供たちには興味を感ずるものです。しかしこの點を注意せねばなりません。

△**フラジル**(七月特別號)「新興發展途上國」なる題目のもとにブラジル國に關する感想及び資料を掲げ、兩眼のうちにブラジルを紹介せんとしてゐるのは本誌の特色である。ブラジル國の發展ぶりよく〳〵述べてゐる。神戸市神戸區相生通り一丁目、日伯協會發行、三十錢)

新刊紹介

今夏は歐洲でも黒い著物大流行

日本では夏の著物として白金巾であつたが數年前から所謂絣即ち石など模樣のものが加つて來たしかし其の效果はよいものが加つて來たしかし其の效果はよいものが加つて來たしかし其の效果はよい

本島學生惱みの白殺

人世の岐路に立ち 神の福音への懐疑

何故に貧しき者を救はぬか——と 内地貧民窟視察から死を擇ぶ

【臺北電話特報】臺北帝國大學醫學部解剖室に二十三日發見された變死體は、同學部豫科一年生臺北市大正町二丁目一番地、本島人林清江（二〇）の屍體で、同人は二十日午前十一時四十九分頃、同學部裏門より第二十一號教室に入り、同所で自殺を遂げたもので、一二十四日夜同家で同人の日記が發見された、そ

の中に二十三日認めた遺書があった文中に「私は東京に行って深く人生の尊い事を感じた……貧民窟を見たが貧に喘れた神様はどうして金持には贅澤させ貧しい同胞を救はふとはしないのか……人生の價値は木で書いたが現在は來る死に價値を認める旅行中色々と感じ見た事の結晶は死なり」

【臺北二十五日發電通】臺北帝國大學醫學部豫科一年生林清江（二〇）の變死體發見について、は種々な家庭にクリスチャンとして深く信仰に入り物質的にも精神的にも何不足を持たなかつたにであらうが、現代の轉換期に立つ年頃となり、人生の價値について深く懐疑した點、偶々内地旅行ではじめて内地の極貧民の惨狀を目撃し、傷心のあまり病人にあり勝ちな死にによつて自己の解決を求めるに至つたものであらう

より東京帝國に設立二十周年記念祝典を擧行するに當り召集され同會が多年我海軍方面に對した功績を認せられ、この度同會に對し銀杯付金盃一箇を御下賜遊ばされた

北投砲陸軍用地を再視察

北投砲陸軍用地は臺北州において一部を住宅地に一部を公園地に提供することとなり、既々其の事であるが、過日兒玉軍北州内務部長は二十五日午後一時から地方部の萩原課長を隨へ開發ひのないやう現地視察をなすところがあつた

滿洲國協和會 開會式擧行

【新京二十五日發電通】滿洲國協和會は王道主義の實現と民族協和の樂土建設の大理想の下に二十五日午後二時滿洲國國務院に於て華々しく開會式を擧行した、出席者は名譽總裁溥儀氏、名譽顧問本庄關東軍司令官、會長國務院總務廳長官吉岡安直氏初め各委員各部長その他七十餘名で國歌合唱に次で來賓成立までの經過報告あり開會時間總會長官吉岡安直氏の開會の辭あり、次で本庄關東長官、八田滿鐵副總裁、田代國務院總務廳長官、日本側各地よりの祝電披露あり萬歲三唱して三時十五分閉會

四時よりヤマトホテルで官民祝賀會を擧行して盛大な祝賀會が催された、協和會は二十五日の開會式で陳答辭及び政治活動の第一步に入る事になり前途大に期待される

中等野球 北部豫選決勝戰

北中の追撃及ばず 臺北工業が優勝

息詰る白熱戰を展開し 戰ひは十二回に及ぶ

【臺北二十五日發電通】北部豫選野球大會の最後地方豫選第三日の二十五日はいよいよ決勝戰である、この一戰に勝つたチームが南部豫選に參加する臺北中學を岡山縣に迎へて二十日より三日間全島代表の榮位を爭ふことになるが北部決勝戰に止んだ北一中と臺北工業の兩チームは一は殺氣立つ茅野を驅

4——3

【臺北二十五日發電通】北部豫選野球大會の最後地方豫選第三日の二十五日はいよいよ決勝戰である、この一戰に勝つた方が南部豫選に參加する臺北中學を岡山縣に迎へて二十日より三日間全島代表の榮位を爭ふことになるが北部決勝戰に止んだ北一中と臺北工業の兩チームは一は殺氣立つ茅野を驅して一回戰には中部の覇者中商を七回のコールドゲームに葬り取り北二關に對しては第二回をもつて悠々二十七對六の大勝を擧し、さながら巨人の野を行くが如き飛躍を續けにつつある臺北一中、兩雄何れも必勝の殺氣物凄く登校されたラインアップは次の如くである

中一　中口原村川　村倉村田
北　川原北大岡山島下有
工　野上酒野田野浦松二
　3249815760
　大北田茅酒野浦松二
　7361259840

到來を待つ臺北商業を十四A對八の大差で葬り意氣揚々北二關に乘込んだ臺北一中、兩雄何れも必勝の殺氣物凄く登校されたラインアップは次の如くである

中一　中口原村川　村倉村田
北　川原北大岡山島下有
工　野上酒野田野浦松二
　3249815760
　大北田茅酒野浦松二
　7361259840

試合經過

第一回（北工大野一個、井上三塁、田酒三振、我食北中）川口遊個高投に生き、原左前クリンヒットに續けば北村敏性バンドにて二死走者三三塁に狼る大川の一個は惜しくも川口を三塁手殺さんとして一五の送球を三塁手殺して逸撃となり岡の四球に川口押出されて一點を先取す

第二回（北工茅野第一球を左翼左に三塁打したが酒田の三個に三振に定つて遂に無得點（北中下村四球、有田三振後川口ワンバウンドで投手のグラブをかすめる内野ゴロを茅野あけて一塁に高投して打一塁生殺、川口も三塁に盗り投手のすきに乘じてホームスチールを試みたが間髪に合いたが北村遊個

第三回（北工大野三個、大野は投手を、井上は三塁線上を共に強襲して出たが田酒三個、茅野の中飛岡の好守に捕らる（北中）大川、岡四球、山村の三個は三塁と一塁の併殺となり、島倉三個に岡三振にタッチアウト

第四回（北工）酒田四球、捕野の三個は酒田を二塁に封殺したが松浦四球、二死右部野原の三個は捕野を三塁に封殺（北中）下村投個、有田中飛、川口遊個

第五回（北工）茅野左翼線への三塁打に出たが井上とのスクイズはサインの不徹底か井上ハイボールを見送り大野ホーム直前に捕殺す、井上遊個高投に生き田酒四球に續けば茅野左翼りに守つた中原手の右を抜く三塁打

（上）速水野球部長から優勝旗を受ける大野工業主將
（中）優勝した北工ナイン（下）第十三回表に三塁打に

中等學校北部豫選 出て捕逸に決勝の一點を擧げた工業ノ

オリムピックを語る（四）

百米、二百米、四百米の 覇者は果して誰？

スプリントは全く水物

オリムピック大會の中に最も華やかに行はれる陸上競技……夫を代表するスプリントイヴェントこそは陸上競技に華を加えるものだ

◇——◇

七月二、三の兩日ハンノーヴアーで行はれた全獨選手權大會の結果は獨逸チームを安心させる處か寧ろ新しいものではなかつた、スプリントに於ける獨逸の實力は今迄の處では全く未知數であつた、從つて今回の大會に於ても獨逸チームの實力は全く未知數であつた、然るに今回の大會に於ては

漢文臺灣日日新報

王道主義滿洲國協和會

廿五日于國務院盛舉開會式

陣容整然入政治活動第一步

二十五日東京電。滿洲國協和會。以王道主義之普及。竝民族協和之樂土建設大理想化。于二十五日午後二時。于國務院廣場。舉行開會式。出席者名譽總裁溥儀氏。名譽副總本庄關東軍司令官。會長鄭孝胥氏。暨各委員各部總長其他七千餘名。國歌合唱後。就本會至成立經過報告。開會辭。溥儀。次任命役員。溥儀。本庄。鄭三氏相繼訓示。滿洲國總裁。日代領事祝電。日本朝野滿洲各地祝電三哨萬餘。三時十五分閉會。即時起于大和旅館。招待官民數百名。舉行盛大祝賀會。協和會于二十五日開會式。陣容整然。而入政治活動第一步。于前途大有期。

外相對首相報告

國府承認有吉公使

二十五日東京電。內田外相。二十五日午前十時。訪齋藤首相于官邸。對有吉公使任命。報告中國一邊承認回答。而磋商于二十六日閣議。正式任命。

全滿郵便局閉鎖

滿洲國講求對策

二十五日奉天發電通。全滿郵便局閉鎖。滿洲國講求對策如左。

一、人員全急整備。自二十五日。使用新切手。郵政事務。自八月一日實施。

一、外國行郵便物。一時勢至全停止。然至萬製聯盟加入。依類日本辦旋。

一、郵便爲替。由日本之辦旋。續行中國本土爲替辦理。

又我官憲。正爲考究某種方法。

滿洲郵政閉鎖後

國府實行方法

二十五日上海電。國民政府。關滿洲郵便局閉鎖。擬于一兩日間。發表宣言。閉鎖後之實行方法。決執左記手段。

一、由滿洲寄到郵便物。總附追徵。

一、由西伯利亞經由郵便物。今後一切禁海路。將情通告郵便協定加盟國。

一、在滿洲局員。全部召還。配屬中國本土各局。

日高海軍大將逝去。而就叙位叙勳奏請磋商。

藤原郵務司長

今朝抵奉

二十五日奉天電。因郵便事務停辦。新京政府所派遣藤原郵務司長。二十五日午前七時到奉天。召集關係者。研究善後策。藤原氏擬會見齋藤首相。報告一色別莊出發。驅自動車歸京。七時半入官邸。

岡田海相訪問首相

二十五日　東京電。岡田海相。二十五日午前九時十分。訪問齋藤首相。報告

齋藤首相

廿五日歸京

二十五日　東京電。齋藤首相。與夫人同伴。二十五日午前六時十分。由藥山一色別莊出發。驅自動車歸京。七時半入官邸。

學良優勢兵集結熱河

平津地方亦集中二十萬兵

其一部已破壞滿洲國新設產業路

二十五日東京電。據所確報。學良以優勢兵團。集結熱河。迄今十兵十八個旅騎兵四個旅。砲兵三個旅。其數稱約十四萬。而其一部隊。既對滿洲國所建設產業道路（鐵道豫定線）四條。開始破壞。欲牽制日滿軍之進出。又學良于平津地方集中兵力約二十萬。

國富統計小委員會

二十五日　東京電。國富統計調查小委員會。二十五日開會。調查範圍。將昭和五年末現在內地物的財產及內外債權債務差額調查。而就調查方法。于二十六日再開協議。

今上對海防義金

御下賜金鉢一個

二十五日東京電。今上陛下從來博崇王殿下總裁之海防義會。于二十六日午前十一時。在東京齋藏。舉行設立二十週年紀念祝典。而當同會多年盡瘁于我海事方面之功績。故于此次對同會。御下賜付紋金鉢一個

全島普及教育者

視社會教育

於文山郡景美公學校。全島蕃童教育講習員四十名。及七星郡松山公學校教員。同女子青年團員十

上屋使用法改正

久懸問題已解決

當業者揣摩憶測

二十五日東京電。革新黨。將黨解散。爲合流國策研究俱樂部。二十五日午後二時。開大會。開眞彥。清瀬一郎。田川大吉郎。湯淺。九年氏外全國地方代表者百五十餘名出席。開直彥氏爲座長。決定決議聲明。午後五時散會。以是昭和二年六月。犬養氏一派。合流政友會後。以關氏率。殘留組。立黨革新黨。經滿六年之今日解黨。其決議如左。

爲遂行立黨目的之政界革新事業。與黨外勢力相結。基于左記三大方針。樹立有力新黨時。解黨革新黨。

一、黨幹打破。

一、經濟打開。

革新黨解黨大會

二十五日東京電。革新黨。將黨解散。爲合流國策研究俱樂部。二十五日午後二時。開大會。開眞彥。清瀬一郎。田川大吉郎。湯淺。九年氏外全國地方代表者百五十餘名出席。開直彥氏爲座長。決定決議聲明。午後五時散會。以是昭和二年六月。犬養氏一派。合流政友會後。以關氏率。殘留組。立黨革新黨。經滿六年之今日解黨。其決議如左。

爲遂行立黨目的之政界革新事業。與黨外勢力相結。基于左記三大方針。樹立有力新黨時。解黨革新黨。

一、黨幹打破。

一、經濟打開。

商業美展

大盛況閉會

入場七萬人

既報殖產局主開美術展覽會。自開會以來。觀覽者甚多。開會五日間。入場者如下。二十日二萬一千二十四人。二十一日一萬五百二十九人。二十二日一萬二千一百十二人。二十三日一萬六千九百七十五人。二十四日二萬八。而最終二十四日。適日曜日。多有率家族往觀者。附近非常雜沓。至下午十時頃。盛況裡閉會。又該展覽會。以後在臺北開會。甚爲可惜。近將欲移往各地展覽。現各方。爭來申請。又二十四日第二日之展告祭。下午五時。齋集于新公園。同五時半。山臺北州小池商工係長指揮以樂隊爲先頭。經兒玉町萬華新起町來町。至同九時頃。歸新公園解散。展告祭之行事。亦全部告畢云

上屋使用法改正

久懸問題已解決

當業者揣摩憶測

既報基隆上屋倉庫使用問題既解決。綜合前後事情。而推測之。本問題于過去五個年間。前後提議兩次。爲適于洛冬。遂最高潮。略有頭緒之際。適逢政變。木下長官退官。遂至消滅。其時臺灣倉庫。封鎖運送業務。其後收拾手段。合同運送。將役會社。因問題來解決。創立經年歲。尚無頭諸。當時以此爲問題之一部當業者。至是已悔前非。然交通當局。以上屋使用方針。一旦搖動。不得不爲善後策。竝對合同運送。因不能爲一般運送業者貸役。故年家長官。堀田總長間。就此解決案。研究協議。至三十二日。前得成案。近日中將現行上屋使用規則。改正適用新岸壁上屋倉庫使用竝問題。救止辭明。一掃當非假外資。開發當源。使其人發揮有地。向上其生

廣東吐瀉症猖獗

傳共黨五百人潛入

下毒于井水商品

廣東最近吐瀉症。極見猖獗。該落差有百四十尺運輸。該落差有百四十尺而一面在街役場前防火栓用消防用喞筒引水。其揚水約八十尺之高。成績良好。該水道按自九月頃。開始給水云。

竹州檢疫委員

任百〇四名

著番山新竹州設置之檢疫

坑夫跌死

基隆市瑞芳庄九分四十八番地杯內。年十七。去二十三日午後九時半。在金瓜石鎮山五坑內作業中。失足跌落於五丈深之溜坑底。即時死亡。

時評

○

民政黨。顚遠時局。方作成案。以便進言政府。要之。內外對策。必需鎮民實行。始有功效。斯稱於非常時。不知能發揮來否

基隆合同廳舍

廿七日上棟式

基隆醫師。建築中之合同廳舍。訂來二十七日午前十一時二十分。由堀田交通局總長。鹽關係官民多數臨席之下。舉行上棟式云

專賣局長

視察新竹

田端專賣局長。去二十五日午前八時。訪問新竹州廳。市役所。郡役所等。午後一時起。巡視專賣局出張所。對覽掛人。與以訓示。正午出席於公會堂。舉行餐會。席上就專賣事業。有懇談。

戶稅納期

新竹廳下關水。昨夜。白河。柳營。番社。後壁等支廳所合去十四日。納期。爲期日。特別取扱事務。時間延長。

日月潭工事進行

著手裝置發電機

屬十年前購入保存之物

現正忙於磨銹

日月潭電力用發電機械。依例。欲趁過西季主發機燒木年度主。爲節金火君。自即即動力設備。故自去一午後一時起。先着行國火三發。以行列開始宣傳真實。意外好成績。兩日僅出三千顆。金額約五百個。初回宣傳可謂成功。係員各喜形于色。三時二十六分發列車歸北

滿洲開發當早

但在々待人投資

無一能一藝莫漫往

林本源大房林熊祥氏談

林本源第一房大有會社長。數月前。由臺灣起行東上。而赴滿洲。視察新國家建設。及大連。奉天。新京。哈爾濱各大埠經濟現狀。竝將來可行新事業。凡一箇月有半。歸時仍東上步趾。去二十四日回臺。翌日過訪。談及多方面。概要如左。

▲軍部　從來極力維持治安

▲政府　各部中。目下最

臺中

納涼市閉

臺中納涼席賣市。開市期日十日間。至去二十三夜止。擬閉市。而況頗不佳。然人氣頗好。席賣場。除雨夜。俱形擁擠。比平常加倍不絕也。

爭相離出

臺銀來移出制限

滯息一傳

影響殊大。米價跌落。結不必論。臺信爭相離出者亦多。故臺中市諸土商間。概細得倉錢俱滿。雖欲多融資。亦苦于無適宜貯藏之處云。

告訴詐欺

臺中市。醫師王湖木氏。委託臺南市。辯護士歐清石氏。對臺中市某辯護士。及臺北市某甲。提起詐欺告訴。理由係被告訴人。約束辦所有新竹暗和自動車會社。據新五十株以價格金。二千四百圓。買渡與告訴人。先受現金四百圓。殘額以小切手找清。然期時株券既納矣。豈正民庭能適。名義書換。始察以實告。當因二比。爲準該社重役等。複雜關係。前記買渡株券。不再檢實。遂致失效云。

嘉義

搜索市內

盜難藝察署。由給木司法主任指揮。去二十三日午後十時頃至翌二十四午前三時之間。總動員。對市內各方面。開始大搜索。捕獲件數如左。

中止犯人二件二名。銅金未納者四件四名。起訴中止者一名。詐欺一件一名。賭博現行犯一件二名。行政諸規則違反二件二名。臺灣總督府令第二件二名。

契約成立

盜難自動車會社。者番蕃地一般自動車架設之儀。對日新株式會社。特約美國製自動車體賣渡契約。外二種架設南部一手販賣。委已契約成立云。

新營

電燈垣柱

前部地方自本月初以來每日下午雷雨。人畜有被雷斃者。如去二十四日午後三時頃。突然雷雨驟至。令人可驚。新營郡役所前公園邊。要塞寂寞前板垣柱。被雷擊斃。

商工役會

新營郡廳。水指商工會長元指長陳宗能。與商會長黃福兩氏。明百招集同會役員十餘名。去二十二日晚。在陳會長醫院。閉役員會。協議左記事項。結

國府對滿郵政閉鎖

僑民與領事議對策

上海二十五日發電通。國民政府。以滿洲郵便物之受付停止。當在此一兩日中。以滿洲郵便局既閉鎖。而滯在滿洲鄰國居留民。與領事館。協議對策。公使館以中國此種行爲。乃違反萬國郵便連絡協定。決對國民政府抗議。中國郵便局。受付停止之際。具設置日本一港。特別臨時郵便局。藉大連汽船與日滿汽船。還送滿洲。

三無賴漢

誘人出門毆打

海山郡土城庄清水坑字外冷水坑。人廖貴龍。年十四同廖金基年二十。三名。去二十二日午後九時頃。同往相林埤人廖聯進宅。呼喚時。廖之嫂廖陳氏和起爲啓門。其時金基即毆打。或市場商品。欲霸奪全市民。市中流言蜚言甚盛。更傳有捕一共產黨員。依被自白。爲三等黨員。一日薪金得四十圓於共民心戰方競々。且慮萬一時。有十萬或二十萬之民衆。附和起事。故省政府。對各方面。盛配置私服巡捕。更準備軍隊出動。現民心非常搖動云。

宜蘭街水道

試運喞筒

宜蘭街水道。自落年三月頃。設三十三萬二千圓。著手工事以來。大體已近竣功。去二十二日午前十時。橫山郡守及街重要者四十餘名。由小島街長導。赴宜蘭神社後貯水池觀口馬力揚水喞筒動喞筒試

學良飛行機出動令

某國機亦參加

二十五日東京電。因熱河問題重大化。張學良命于學忠。高維嶽等籌備。聚抗日軍三萬。集結于熱河奉天省境。一面命飛行機約二十機出動。既有與石門鎮駐屯之陸恩騎兵隊衝突之報。滿洲國一邊。要請我空軍出動。又學良空軍。由○國提供。精銳機四機亦參加。

奉天五百郵便局

今朝一齊閉鎖

二十五日奉天電。昨朝所發封鎖命令。奉天所屬。自今朝閉鎖。全滿一萬

地方官會議最終日

拓相演說要旨

二十五日東京電。地方長官會議最終日。二十五日午前十時。開于內務省。永井拓相演說如左。次開內務省所管會議。

演說要旨

一、移植民事務即國民之海外進出指導奬勵。于經濟非常時對策上。重課振興。

二、于此機會。就滿洲關係事項欲附言者。關移民問題。從來有妨我移植民事業遂行之障害。概已除去。唯滿洲之治安現況。尚未可至安心。移住我農民之程度。一方殊土地選定獲得等。移住管行上之困惑猶有難于急速之實情。政府于前頭之議會。滿洲移住適地調查費。已經協賛。著手實行。政府考慮準備調查結果。樹立根本方針。以期統制的實行。次爲滿洲事業問題。政府鑑于日滿兩國。有密接不離關係。而爲滿洲資源開發。產業發展。若邦人以健比。爲準該社重役等。複雜關係。前記買渡株券。不再檢實。遂致失效云。

嘉義

搜索市內

盜難藝察署。由給木司法主任指揮。去二十三日午後十時頃至翌二十四午前三時之間。總動員。對市內各方面。開始大搜索。捕獲件數如左。

中止犯人二件二名。銅金未納者四件四名。起訴中止者一名。詐欺一件一名。賭博現行犯一件二名。行政諸規則違反二件二名。臺灣總督府令第二件二名。

契約成立

盜難自動車會社。者番蕃地一般自動車架設之儀。對日新株式會社。特約美國製自動車體賣渡契約。外二種架設南部一手販賣。委已契約成立云。

新營

電燈垣柱

前部地方自本月初以來每日下午雷雨。人畜有被雷斃者。如去二十四日午後三時頃。突然雷雨驟至。令人可驚。新營郡役所前公園邊。要塞寂寞前板垣柱。被雷擊斃。

商工役會

新營郡廳。水指商工會長元指長陳宗能。與商會長黃福兩氏。明百招集同會役員十餘名。去二十二日晚。在陳會長醫院。閉役員會。協議左記事項。結

時評

○

民政黨。顚遠時局。方作成案。以便進言政府。要之。內外對策。必需鎮民實行。始有功效。斯稱於非常時。不知能發揮來否

基隆合同廳舍

廿七日上棟式

基隆醫師。建築中之合同廳舍。訂來二十七日午前十一時二十分。由堀田交通局總長。鹽關係官民多數臨席之下。舉行上棟式云

專賣局長

視察新竹

田端專賣局長。去二十五日午前八時。訪問新竹州廳。市役所。郡役所。午後一時起。巡視專賣局出張所。對覽掛人。與以訓示。正午出席於公會堂。舉行餐會。席上就專賣事業。有懇談。

戶稅納期

新營郡下關水。昨夜。白河。柳營。番社。後壁等支廳所合去十四日。納期。爲期日。特別取扱事務。時間延長。

日月潭工事進行

著手裝置發電機

屬十年前購入保存之物

現正忙於磨銹

日月潭電力用發電機械。依例。欲趁過西季主發機燒木年度主。爲節金火君。自即即動力設備。故自去一午後一時起。先着行國火三發。以行列開始宣傳真實。意外好成績。兩日僅出三千顆。金額約五百個。初回宣傳可謂成功。係員各喜形于色。三時二十六分發列車歸北

滿洲開發當早

但在々待人投資

無一能一藝莫漫往

林本源大房林熊祥氏談

林本源第一房大有會社長。數月前。由臺灣起行東上。而赴滿洲。視察新國家建設。及大連。奉天。新京。哈爾濱各大埠經濟現狀。竝將來可行新事業。凡一箇月有半。歸時仍東上步趾。去二十四日回臺。翌日過訪。談及多方面。概要如左。

▲軍部　從來極力維持治安

▲政府　各部中。目下最

臺中

納涼市閉

臺中納涼席賣市。開市期日十日間。至去二十三夜止。擬閉市。而況頗不佳。然人氣頗好。席賣場。除雨夜。俱形擁擠。比平常加倍不絕也。

爭相離出

臺銀來移出制限

滯息一傳

影響殊大。米價跌落。結不必論。臺信爭相離出者亦多。故臺中市諸土商間。概細得倉錢俱滿。雖欲多融資。亦苦于無適宜貯藏之處云。

告訴詐欺

臺中市。醫師王湖木氏。委託臺南市。辯護士歐清石氏。對臺中市某辯護士。及臺北市某甲。提起詐欺告訴。理由係被告訴人。約束辦所有新竹暗和自動車會社。據新五十株以價格金。二千四百圓。買渡與告訴人。先受現金四百圓。殘額以小切手找清。然期時株券既納矣。豈正民庭能適。名義書換。始察以實告。當因二